

隠された悲惨で不埒なワクチン事例をいくつか…

ワクチン拒否者が死んだ話を探してみたが、出てきたのは打った人の怖い話ばかり

Adan Salazar / Infowars

September 15, 2021

⇒メディアのフェイスブックの投稿が、ワクチン未接種者の死んだ話を探してみたが、反対に、ワクチンのホラー話が続々現れる。

<https://www.infowars.com/posts/local-media-seeks-unvaccinated-deaths-instead-receives-thousands-of-vaccine-horror-stories/>

<https://www.facebook.com/wxyzdetroit/posts/10158207967261135>

⇒ワクチンの被害を受けた人々が、前代未聞の検閲の時代に、必死に発言を求めている。

ある地方のメディアが、ワクチンを受けていない人々が Covid で死んだ話を、尋ねて回ったところ、予想に反して、ワクチンによる有害反応と死亡者の話で、溢れかえった。

先週のフェイスブックの投稿で、デトロイト ABC に関係をもつ WXYZ が、ワクチンを受けていない身内の人々で、これが利用できるようになった後、亡くなった人がいるか、情報の提供を求めて広告した。

「ワクチンがあらゆる人に利用されるようになって以来、あなたは、COVID-12 によって、ワクチン未接種の身内の人を、亡くしましたか？ もしあなたが、ご家族の話をシェアしてもよいと思われるなら、あなたの連絡情報を、我々にダイレクトメール願います。」

しかし、ワクチン未接種の人々の物語の代わりに、このニュース・ステーションのフェイスブック投稿は、厳しい検閲のこの時代に、必死に聞いてほしいと願う、ワクチンに傷ついた人々の物語で溢れんばかりであった。

こうした物語は、テキサスの住人 Ernest Ramirez の場合も同様であり、彼は最近、ワクチンの深刻な有害作用のために、息子を失った。<https://www.infowars.com/posts/father-whose-son-died-from-vaccine-induced-heart-inflammation-censored-by-facebook/>

***汚染されたファイザーのワクチンが、日本のいくつかの都市で報告（9/15）**

<https://www.infowars.com/posts/contaminated-pfizer-vaccines-reported-in-several-japanese-cities/>

Bloomberg によると、日本のいくつかの都市で、「白い浮遊物が」が、ファイザーの Covid-19 ワクチンの瓶に発見された。

これらの薬瓶は、ロット FF5357 から出ており、白い汚染物質が、最初、神奈川県の大磯で発見された。火曜日、別の2つの都市——近くの相模原と大阪府の堺市——が汚染された瓶を報告したが、有害反応の報告はなかった。相模原では、白い物質が、9月の11日、12日、14日に、3つの異なるワクチン会場で報告された。

これらの都市は、ブルームバーグ TV に対して、分析をファイザー社に求めると話した。
(注：日本政府は、それを問う責任がないということか?)

先月は、モデルナが非難の砲火を浴びたが、これは日本で、Covid-19 ワクチンの多量の瓶に、黒い汚染物が見つかったからであった。日本の厚生労働省は、このワクチンの160万回分を引き上げざるをえなくなった。<https://www.zerohedge.com/covid-19/okinawa-halts-moderna-vaccine-over-contamination-black-substances>

NHK によると、「黒い物質」は注射器と瓶に見つかり、ピンクの物質は別の注射器に見つかったという。https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20210829_09/

(注：これは沖縄の場合と同じものか? 「黒い物質」は磁性をもつ、注射箇所が金属にくっつく液体で、それが偶然の汚染でないことは科学的に説明されているが、日本政府は、問題なしとしているらしい。)

*** CDC が、自然免疫は、実験的 Covid 注射より、有効な保護を与えることを認める（9/14）**

<https://www.infowars.com/posts/cdc-admits-natural-immunity-offers-better-protection-than-experimental-covid-jabs/>

⇒それで、Covid にかかったが回復した人は、それでもワクチンを受けよというのか?

CDC は、自然免疫は、実験的注射よりも Covid-19 に対して、有効な保護を与えることと認められたが、それはファウチ博士が、なぜ Covid から回復した人に、ワクチンが必要なのかという質問を、説明しなかった時から 1 週間後のことであった。

ドクター Sanjay Gupta は、先週、ファウチに質問し、あるイスラエルの研究が、自然免疫は Covid ワクチンよりも、Covid 変異種に対して強い保護力をもつことを証明したことを、どう思うかと言った。 <https://www.infowars.com/posts/fauci-struggles-to-explain-why-people-with-natural-immunity-should-take-vax-i-dont-have-a-really-firm-answer-for-you-on-that/>
<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2021.08.24.21262415v1>

「このことを人々はどう考えればよいでしょう？」と、グプタは訊ねた。「人々はいつもこう言っています、〈私はすでに Covid にかかったのだ、私は保護されている。〉そして今、この研究が、ワクチンだけより、もっと保護力が強いかもしれないと言っています。彼らもやはりワクチンを受けるべきですか？ あなたはこの主張を、彼らにどう説明しますか？」

「それは本当によいポイントだ、サンジェーさん。私はその点について、あなたに本当に確かな答えを持っていないのだ」と、ファウチは言い、「イスラエルのこの論文が言っていないことは、その保護力が自然の感染に対して、それほど高いのかどうかだ。その耐久性がワクチンの耐久性に比べてどうか、ということだ」とつけ加えた。

ファウチの述べたことは不正確である。イスラエルの人々の研究が、その結論に言っているのはこういうことだからだ——「この研究が証明したことは、自然免疫は、BNT162b2 の 2 回のワクチンで生ずる免疫に比べ、**もっと永続する、もっと強い保護**を、感染や徴候を持つ病気に対し、また SARS-CoV-2 の Delta 変異種で起こる入院に対して、与えることである。」

どうやら CDC は、自然免疫の強い保護力と、それが与える保護の長さを知っていたようである。

火曜日に送られたツイートで、このお役所は、ワクチンを受けたアメリカ人に対して、彼らに何らかの徴候があるとか、Covid を持つ誰かに接触した場合には、Covid のテストを受けるように通告した。

しかし、最初に加えて2度目のツイートで、この役所は、ワクチンを受けていないアメリカ人で、すでに過去3か月以内に、Covidの回復した人は、誰かウィルスを持つ人に接触していても、テストの必要はないと言った。

医学の体制派はすでに、自然免疫が、より強くより長続きする保護力を、Covidに対してもっていて、実験的Covid注射に伴う、可能性ある有害作用を避けられればよいと考えている。

悲しいことに、このデータはいつまでも操作され続け、エリートたちが反人間的アジェンダを継続できるように、無視され続けるだろう。

*** 10代の心筋炎がアメリカ全土で爆発——FDAが注射を認めた後（9・12）**

<https://www.infowars.com/posts/heart-inflammation-in-teens-explodes-across-us-after-fda-approves-injections/>

⇒最新の例は学生アスリートのもので、彼はCOVID注射でかかった自分の心筋炎を、インスタグラムで他者に警告。

⇒ワクチンのため心臓の故障で死んだ息子の父、E・ラミレスが、その話をしたとして、フェイスブックから検閲される。

心筋炎（myocarditis）として知られる心臓の炎症の患者が、西洋世界全体で、10代を中心に爆発しており、これはFDAによるファイザー注射の認可と共に起こっている。

最初の例は、アメリカの学生アスリート Ron Stallings のもので、彼は土曜日、病院からインスタグラムを送り、Covid注射を受けて巻き込まれるリスクのある利用者たちに、警告した。

「私は現在、COVID-19 ワクチンから発した心臓の病気で、入院しています。私はできるだけ多くの人々に、ワクチンを受けることのリスクを知らせたく、誰かが、「ストーリングズが言っていた」と、言ってくれないか願っています。・・・

*** 悲惨：女性が病床から深刻なワクチン障害の実態を説明（9/15）**

<https://www.infowars.com/posts/tragic-woman-describes-severe-vaccine-injuries-from-hospital-bed/>

Covid-19 ワクチンに対する重篤な有害反応によって、深刻な傷害に苦しむ女性が、病床から彼女の物語を語っている。

この悲惨なビデオにおいて、この女性は、5月3日に Covid ワクチンを受けた後、多くの健康障害が発生し、死ぬかもしれないと言っている。

「ワクチンを受けた2時間後に、私にはスティーブソン・ジョンソン症候群が起きました」と、女性は説明した。

https://www.google.com/search?q=steven+johnson+syndrome&sxsrf=AOaemvLIg1NO0aUBMok43JXbuOFwn3lGMQ:1631729440918&source=lnms&tbm=isch&sa=X&ved=2ahUKEwjdsftyYHzAhUFGVkfFHY75CMUQ_AUoAXoECAEQAw&biw=1680&bih=939&dp r=2#imgsrc=6KyqJaaqmyF-AM

この病気は、身体の器官と皮膚上の、火ぶくれと非常に赤い発疹とし現れる。そしてこれは炎症を起こし、ひび割れて出血し、患者はいろんな感染を起こしやすくなる。

「私は、火ぶくれの一つが、私の内臓の内部ではじけ、出血を起こしたので、入院しなければならなくなりました。」

「私は…内臓の出血で、私の左の腎臓に血栓が起こり、左の腎臓の機能の 90 パーセントを失いました。」

「私は常に、朝には腫れが生じ、これがひどくて、いろいろ困難が起こります。私は自分の両手を曲げることができません。時には、腫れのために目がふさがらなくなり、向こうが見えなくなります」と、彼女は説明した。

「5月3日のワクチン接種以来、私は6回の月経期がありましたが、あまりにも重いので、気を失いそうになりました」と、彼女はつけ加えた。

この女性が受けたワクチンの製造元は、はっきりしない。

彼女の悲壮な物語は、無視されている多くの物語の例の一つで、これは、政府とそのメディアという飼い犬が、ワクチンは安全で効果があると、間違った主張を続けているからである。

[Greatchain 訳注]

ワクチンによることがはっきりした、悲惨な有害作用がたとえ一件でもあれば、遺伝子ワクチンの人間適用は、即刻やめるべきである。それがこの実験を始めたときの、本来の約束だったはずである。しかし彼ら大製薬会社と、その政府協力者たちは、初めからそんな約束をした覚えがなかった。世界の各国政府と新聞は一つになって、このほとんど命令による大仕事を、やり遂げねばならなかった。国民に有無を言わせてはならなかった。少々の、あるいはかなりの、人が死ぬのはやむを得なかった。そして予想通り、大量の被害者が今も出続けている。そこに良心のブレーキが働く様子もまったくない。これは明らかに計画的な犯罪である。ただ、その規模が大きいために犯罪が犯罪に見えず、許されたことのように錯覚されている。ちょうど戦時中の「お国のため」のように、批判もできず、犠牲者が出るのは当然のようになってしまった。——どうすればよいのか？ それともどうすることもできないのか？ 我々は彼らのカモとして生きるべきか？ これは思考力を狂わせている。

面白い話の例が、この Infowars の挿話の中にあるので、参考にしていただきたい——

<https://www.infowars.com/posts/social-justice-and-the-emergence-of-covid-tyranny/>

「完全な道化の世界：ワクチンを受けた女性が死に、家族はその死をワクチンを受けていない者たちのせいにする」

「ワクチン接種」とは、自然の与える精妙な免疫バランスを無視して、これを人為的に作り出すものだが、これが逆に働き、Covid の抵抗を強化していると言われる。これは **ADE** (抗体に依存する強化作用) と呼ばれて、専門家なら誰でも知っていることなのに、この考えが封殺されているのだという。遺伝子を使った現在のワクチン接種が、今すぐにでなく、やがてもたらず効果の恐ろしさを強調する Dr. Sucharit Bhakdi の、このような文章にそれは現れている：——

「Antibody-dependent-enhancement (ADE)とは、ワクチン接種があなたの深刻な感染のリスクを増大する (augment) 条件のこと言う。我々は現在、ワクチン接種を受けた人々の間に、ADE が起こりつつある証拠を目撃しつつある。COVID 注射の最も一般的な副作用の一つは、正常ではない血栓形成で、これは卒中や心臓発作を起こす可能性がある。」(Global Research 掲載論文の序)